



林野庁「グリーンパートナー2023」に 認定されました！

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、林野庁が募集する「森林×脱炭素チャレンジ 2023」に応募し、「グリーンパートナー2023」に認定^{注1}されたのでお知らせします。

当行は2004年に開催された「みどり創生 in 直島」への参加をきっかけとして、2008年から2012年までの5年間、香川県高松市塩江町での植林を実施いたしました。2013年以降は香川県丸亀市綾歌町の山林の一部を「百十四の森」と名付けて間伐・枝打ちなどの森林保全活動^{注2}に取り組んでおります。

今回、「百十四の森」における継続的な取組みに係るCO₂吸収量^{注3}及び取組内容が評価され、「グリーンパートナー2023」に認定されました。

当行は今後も、「百十四の森」を通じた森林整備をはじめ、カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組みを推進してまいります。

（注1）脱炭素社会の実現に貢献するため森林づくり活動に取り組んでいる企業等の活動を、林野庁が「脱炭素」の視点から顕彰することで、更なる森林づくり活動の推進を図ることを目的とした制度。今回当行は「森林づくり部門」で認定されました。

（注2）香川県が手入れの必要な森林等の情報をCSR活動に関心のある企業等に提供し、参加と経費負担による協働の森づくり活動をすすめるフォレストマッチング制度を活用。

（注3）2021～2022年度のCO₂吸収量 4t-CO₂/年（都府県による二酸化炭素吸収量認証制度に基づく算定方法）



（環境省グリーンパートナーマーク 2023）

以上